Town Topics ～まちのわだい～

１００歳おめでとうございます

山田ハツさん

▲花束を贈られ笑顔の山田ハツさん

４月24日、山田ハツさん（萩原町１丁目）が100歳の誕生日を迎えました。

若い頃は、ご主人が営む鍛冶屋をハツさん自身も手伝っていたこともあって、足腰が鍛えられ体も丈夫で、いつも「私は100歳まで生きるばい」と言われていたそうです。

家族の祝福に嬉しそうなハツさんは、坂田市長から「これからも元気に長生きしてください」と声をかけられると、にっこりされていました。

伸びる！八代港の可能性

八代港の国際定期航路が中国へ延伸

▲花束を贈られる興亜海運船長（左）

４月14日、八代港コンテナターミナルで、八代港の国際定期コンテナ航路が、これまでの韓国釜山航路から中国華南地方まで延伸されたのに伴う記念式典が行われました。

式典では、主催者を代表して、坂田市長が「貿易の拡大だけでなく、八代地域における経済の活性化につながる」とあいさつ。

中国華南地方までコンテナ航路が延伸されたことにより、釜山（韓国）での積み替えなしで運搬できるため、中国華南地方との貿易におけるコスト削減や所要日数で３，４日ほどの短縮が可能となりました。また、八代港への寄港日が、火曜・水曜から火曜・金曜に変更となり、船の大きさが約２倍になったことで、企業にとって使いやすく、また、より多くの荷物の掲載が可能となり、利用拡大が期待されます。

◀延伸後、第１便の入港

防犯意識の啓発と被害防止

市内全中学校新入学女子生徒に防犯ブザー贈呈

▲中学生代表に防犯ブザーを贈呈

八代地区防犯協会から、市内全中学校の新入学女子生徒に防犯ブザー588個が贈られ、４月13日、市役所で同協会長の坂田市長から「防犯ブザーを使う場面がないことが一番ですが、なにかあったときはこのブザーを使って身を守ってください」と、代表の第一中学校生３人に手渡されました。

昨年、市内で児童・生徒に対する声かけ事案などが30数件発生しており、第一中学校１年の大前さんは「最近は変質者が多いので、なにかあったときはすぐにこのブザーを鳴らして身を守りたい」と語りました。

全国高等学校剣道選抜大会優勝

白百合学園高等学校剣道部

▲優勝旗・盾と記念撮影

愛知県で行われた第15回全国高等学校剣道選抜大会で、優勝に輝いた白百合学園高等学校剣道部が、４月12日市役所を表敬訪問しました。

同部の同大会優勝は、３年ぶり４回目。寮生活で培ったチームワークと、東片町の777段の石段登りで毎朝鍛えた足腰で、見事優勝に輝きました。

主将で大会優秀選手に選ばれた飯田愛梨さんは、次の目標を「まずは、県大会優勝。そして、京都で行われるインターハイ出場です」と語りました。

坂田市長の「一番怖いのは澤田監督ですか」の問いに、部員達は苦笑い。市長から「インターハイ、国体の３冠制覇目指してがんばってください。みんなのがんばりが市に元気と活力を与えます」と激励されると「はい」と力強く答えました。

年に１度のメルヘンデー
第17回八代ちびっ子カーニバル

▶平安時代を再現

５月５日、子供の日の恒例となっている八代ちびっ子カーニバルが本町１丁目～３丁目アーケードにおいて賑やかに開催されました。

今年17回目となるカーニバルには、シンデレラや花の精、ピーターパンとアラビアンナイトなど童話の世界を再現した衣装に身を包んだ子供たち、約200人がアーケード内をパレードしてメルヘンの世界を楽しみました。

◀イベント広場でかわいらしいダンスを披露するちびっ子たち

干潟の小さな生き物たち
第２回球磨川河口環境学習会

▲葦原の中で熱心に底生生物を観察する参加者

４月30日、やつしろハーモニーホールと球磨川河口干潟で球磨川河口環境学習会が行われ、八代野鳥愛好会のメンバーや環境に興味を持つ人など約30人が参加しました。

この学習会は、底生生物と野鳥の食物連鎖を視野に入れた環境教育の普及を目的としたもので、午前中にやつしろハーモニーホールで行われた講演会では、和田太一氏（大阪南港野鳥公園レンジャー）と桜井七奈氏（谷津干潟ビジターセンターレンジャー）を講師に迎え、映像や体験談をまじえた講演が行われました。

また、午後から行われた野外観察会では、実際に球磨川の干潟を調査し、自分の目でカニ類、貝類などの底生生物を観察した参加者からは「よく見るとこんなに多くの生物が生活していて驚いた。環境を守らなければ」などの声が聞かれました。

▲持ち上げると顔を出したシマヘナタニ

郵政記念日にちなんで
八代市郵便局

４月20日の郵政記念日にちなんで記念行事が行われました。

明治４年３月１日（太陽暦では４月20日）、新式郵便業務が、東京ー大阪間で開始されたことを記念したもので、近所の白鷺保育園園児25名でポスト清掃が行われました。ホコリでうっすら白くなっていたポストも園児の雑巾掛けでピカピカの真っ赤なポストになりました。

また、21日に「一日郵便局長」を秀岳館高等学校の和太鼓部キャプテン鈴木雄介（すずき ゆうすけ）君、「一日外務員」を部員木村真菜美（きむら まなみ）さん、両名が務め、「僕たちの太鼓も地域に感動をあたえています。皆さんも地域に親しみ、信頼、安心されるよう、頑張ってください。」と局員に温かいエールを送っていました。

第１回八代市民体育祭総合開会式
八代市総合体育館

５月８日、八代市総合体育館で第１回八代市民体育祭総合開会式が行われ、21区の選手・役員や各競技団体の役員など約350人が参加しました。

合併後、初めてとなる体育祭は、市民の体力向上と健康増進を目的に実施するもので、開会式では、瀧本清子選手（八千把校区）が「スポーツを通じて親睦と融和をはかり、競技することを誓います」と力強く選手宣言を行いました。

体育祭は、５月14日～９月10日、市内各所で24競技に熱戦が繰り広げられます。